

# 東北大震災 大船渡へボランティア報告書

平成23年8月19日～21日

「チーム神奈川県、山梨県東部トレイル連絡協議会」

## 出発

8月19日（金） PM20時50分頃より大型バスに道具、材料を積み込みはじめる。もの凄い量で全部積み込めるか心配だったが、全てが入りホッとしました。

結団式に入り（小雨）、司会より大曾根さん、団長の遠藤さん、緑区区長の高部さんよりそれぞれ挨拶とメッセージ、寄せ書き、千羽鶴を受け取り、22時出発。又、市長、秦、佐藤（地元）高部区長さんに見送りを受け出発し、大船渡市へ向かう。（車中諸注意、連絡等も終わりました。）

東北道を水沢IC、朝5時40分通過。道の所々に「立ち上がれ日本」「がんばれ東北」「けっぱー大船渡」その他看板、幟旗が見え始めた。海が見えたら、テレビで見た光景が飛び込んで来た。家が半壊、車の残骸、ガレキの山（小中学校の校庭に）山の奥の方まで津波が押し寄せた爪痕、テレビと見る世界と大違い、救いは、流された家の土台から草が伸びている、海は穏やか、天気は晴。

## 目的地

綾里地区仮設住宅着7:40分。すぐに自治会長に炊き出しに来たことを話し、準備を全員で始め、各担当毎に作業に入る。段取りがよい。皆慣れているようだった。

これは、トレイルレースで自然に身についたと思われた。

11:50分より お囃子の踊り、二胡の演奏が始まる。

団子汁、バナナ、水、Tシャツ配布

思ったより集まりが悪かったが、団子汁を持ち帰る人、多分家に帰り食べる人、夕食にと鍋を持って来た人、又お土産として沢山バナナ、Tシャツ、水重そうに持って、笑顔で帰る人、担当者達は全力を出していたので、心が通ったと思われる。

神奈川県のおまわりさんも汁を食べて貰った。

## 子供達との遊び

綾里地区には、子供達が15名位ですと自治会長さんが話していた。何人かの子供が親子で集まり、紙飛行機、針金細工など指導を受けていた。そして、持ち帰った。

## 踊り 二胡の演奏

全体で50名ぐらいの人々が見学していた。

前列のおばあちゃんが、食い入るように見ていた。私にお面を取ってくれと話していたようだったが、取らなかった。

又、日陰でも食べながら見ていました。

芳晴さんの演奏も良かった。皆喜んでい様子だった。

12時46分頃綾里を出発。

見学していた人、自治会長さん達に見送りを受け、次の会場へ、10名ぐらい。

後の入地区仮設住宅 13:10到着

仮設住宅の自治会長 只野富雄さんを訪ねたが、外出中だったのでコミュニティーセンターの館長さんに断り、準備に入りました。

綾里地区でリハーサルが出来ているので事がスムーズに進む。

館長さんが好意的で、色々便宜を図って下さった。作業を遠くから見ている人、そばで見ている人、何をしているの

か見ている人、穏やかな顔で見ている人、その様な時に、岩手日報社の記者の及川さんに、私、遠藤さんがインタビューを受けたが、私は、踊りの準備があるので遠藤さんに頼みました。（及川さんと話が出来なくて、残念でした。）

予定より少し送れて、セレモニーが始まったが、私はその時、踊りの準備をしていたので、残念ながらよく分からないまま、無事終わりました。

テーブルの上に、南大花、水・バナナと区長から預かった品ものを飾り、黙祷をし、目録を渡しました。

## 踊り、演奏

踊りから始まり、人が集まりはじめ、その中の声でおかめの事を「めんこい！」なァ〜と、言っていました。囃子の踊りを見るのが初めてとのことで、楽しんでいるようでした。又、おヒヒで体を舐めてやると痛い所が直ると話したら、大勢の方々が、「かんで、かんで」と言い嬉しかった。

## 終わり

二胡の芳晴の友人で岩手県盛岡に住んでいる勝田さんという若い女性が、わざわざ2時間かけて訪ねて下さり、二人で演奏をして下さった。

この時間も、皆様大変喜んでいました。

## 団子汁

綾里地区と同様で、汁を持って帰る人、その場で食べる人と、全部無くなりました。又、お土産水、バナナ、Tシャツを皆様喜んでいました。

又、子供達の遊びも、喜んで指導を受けている。ビックリしたのは、おばあちゃん達が一生懸命取り組んでいる姿を見て、聞いてみるとぼけ防止になるとのことで、笑いながら話して下さった。

良い交流が出来ました。

時間が経つに従って、人々が集まり始めましたが、私達の持ち時間が終わりに近づき、残念でしたが、片付けに入りました。

「もう少し地元の人々の交流をしたかった。」

自治会長さんが、3名いるようでした。只野、田代さんと1名が不明です。

田代自治会長さんと会話の中で、このような団体が炊きだしボランティアに来てくれたのは、初めてでした。大変嬉しいと奥さんと二人で「小さな声で」話してくれました。なんだか涙が出ました。良かった！良かった！と思いました。

まだまだ報告したいことが、沢山ありますが、他の協力者の人の声も、もっと元気になったら聞いてあげて下さい。

## 藤野着17:40

最後に芳晴、協力者の中で又来るからねと私も約束しました。体がつきました。少人数でも良いから、ご一緒したいと思います。

私としては、パーフェクトとだったと思います。

## 追記

皆、ボランティア精神で頑張って貰いました。

帰りバスを見て、見送りをして下さいった人、遠くから手を振っていた人達、又勝田さんも手を振っていた。